



家庭倫理の会は「よくする活動」を推進しています

自分をよくする 家庭をよくする 地域をよくする 日本をよくする 地球をよくする 活動を推進して

ます

新年式・21年1月1日6:00～6:45 天神会館にて

丸山敏昭理事長の年頭のご挨拶を代読する
栗山敏昭会長



決意発表

清水新司推進長・一日一回のトイレ清掃と複数の地域役職を喜んで務めます、年度内にもう2人の入会を果たします。

野口泰子支部長・支部長としては皆と心を合わせて普及目標を達成します。

家庭では主人に心を合わせ和やかな家庭を作ります。

伊倉功支部長・「おはよう倫理塾」100日皆勤します。玩具の売り上げは落ちていますが、家族揃って前向きに明るく生活します。

新年、明けましておめでとうございます。(中略)今年度基本方針「連帯の力を養い、つながの輪を広げる」のもと、会員の皆様と共に日本をよくしていく為、様々な事業・行事を展開してまいります。日常「倫理をしっかりと正しく学ぶ」と共に諸活動へのご尽力をどうかよろしくお願ひします。(中略)皆様のさらなるご健康とご繁栄を心より祈念申し上げます。・丸山敏秋理事長

新年メッセージ・会長 栗山敏昭

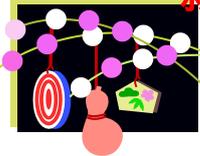
明けましておめでとうございます。

皆様のお陰を持ちまして中野区の活動も順調に進捗しております。普及の300世帯も手の届くところまで来ました。気を抜かず松枝研究員が来られる3月4日までは目途を付けたいと思います。実践報告カード100枚提出の目標も個人としては3枚目を書き上げ4枚目に取りかかるところです。学び、気づき、実践して人生を幸せに過ごすための会です。是非、積極的に提出して充実した会を作り上げていきたいと思ひます。また、実践発表会でも喜んで積極的に発表されることをお願ひ申し上げます。皆様のこの一年のご健勝をお祈り申し上げます。

実践報告カード
100枚提出
南支部 30枚
北支部 20枚
サンプラ支部 50枚

そのとき何かが起きる！

新年会 1月18日(日)11:00～13:00 中野サンプラザ地下「飴」にて・参加者24名



白井和子さん

清水みよ子さん

浅見さん

豊島真さん

さすが倫理者
歌も上手い！



後ろ姿はだれかな
大竹さんです



目標300世帯に向かって
よおお・シャンシャンシャン



松崎孝之さん

石川淳子さん

子育て応援セミナー4回シリーズ終了にあたって・・内倉あゆ子子育て支援委員長 記



中野区の「家庭・地域教育学級」の委託団体としての21年度の活動も2年目となり前年度の会員の皆様のご尽力により未会員10名の参加を得て幸先よいスタートを切りました。今年度は講師に矢口寿女子生涯局講師をお迎えし、4回連続シリーズで行いました。矢口講師はテーマ毎に、ご自分の体験を交えながら話され、又参加者一人一人の悩み、不安、迷いにも具体的にアドバイスを下さいました。夫婦愛和の大切さと共に、子どもは特にお母さんの心の状態をそのまま表す事が多いからそれらの子どものサインを見逃したり、他人や社会のせいになっているようでは、一つも良くなりませんよと付け加えられ、親が真剣に反省し、明るく受け取り、心を切り替える事が大切で子育ての為に是非倫理を正しく学び、役立てて下さいと締め括られた。これからは若いお母さん方の心配や迷いを相談のできる場所として“トークサロン・どんぐりの会”を定期的に関いて少しでもお役に立ちたいと思っています。皆様のご協力を心より感謝しています。ありがとうございました。

“どんぐりの会”・・家庭・地域教育学級がこのまま終わってしまったらもったいない!!と家庭倫理の会中野区の子育て支援メンバーで立ち上げました。月に1度集まって、もっと気楽に子どもの事、たまには夫の事や嫁・姑問題?まで話し合っ、すっきりと楽しいひとときを過ごせたら・・・と願っています。

合同シルバーセミナー(生涯学習さわやかセミナー)

1月25日(日)14:00 15:30 スマイル中野 3F 会議室 AB
講師は植田きみ恵生活倫理相談士(練馬区)参加者33名(内未会員9)
テーマ:「家庭をよくする・家族のきずな」 町田のぶ委員長 記



今、家庭に求められているのは家族の愛と強い絆 和やかで朗らかで潤いのある家庭は生きる力の源泉です。それには日常足下の実践からでしょう。家庭をよくするのは、自分をよくすることから始まりますとご自分の体験を交えてお話し下さいました。

人生の道しるべとして迷わないよう倫理を正しく学び、身に付けていきましょうとつけ加えられた。

次回 2月9日(月)10:15 11:45 遊和
2月21日(土)14:00 15:30 東部地域センター



1月17日(土)18:00 19:30
天神会館 参加者16名
テーマ:きらめいて生きる
講師:大澤民子生涯局専任講師
目標があるとイキイキ
生きられる。

人生は自分の思考(思い)が決める、だから目標を持って、常に明るく、一点の曇りなく、こうありたいと願い、念じて前向きに積極的に、人に、社会に喜ばれるような生き方をする、これこそ“きらめいた生き方”ではないでしょうかと話された。

第1回「純粋倫理学習会」平成20年12月21日(日)9:30~10:55 中野サンプラザ8階研修室にて終了 福田愛子生涯局専任講師・参加者26名 テーマ:「倫理研究所の目的・信条・事業」

社団法人倫理研究所は、**倫理の研究ならびに実践普及により**、生活の改善、道義の昂揚、文化の発展を図り、もって民族の繁栄と人類の平和に資することを目的とする。これがため、次の**信条**を掲げ実践の目標とする。

- 1、我等は、喜んで苦難に当たり、進んで己の本分を完くいたします。
- 2、我等は、一宗一派に執せぬ高き信仰と、道義の実践とを、生活の両翼といたします。
- 3、我等は、まず和やかな家庭をつくることを、実行の第一歩といたします。
- 4、我等は、日本文化の本質を明らかにし、世界の文化を摂取して、生活の向上に努めます。
- 5、我等は、人を愛して争わず、世界の平和に貢献いたします。

1、「喜んで苦難に当たり」の部分

ご主人が大病を患い、弱気になり、前途に希望を持つ事さえ出来なくなると言う苦難に見舞われた時、21年度生涯局専任講師という「役」を心より喜んで拝受し、受けきっていない自分がいて、主人が物事を前向きに考えられなくなっていたのは、まさしく自分の姿であったと反省、主人の病気を通して自分の魂を浄化させ、お役を通してますます心を磨き自分を向上させ、少しでもお役に立つようにと丸山先生が大自然を通して教え下さっていると気づいた。そして何事も喜んでハイ(拝)と受ける実践の素晴らしさを、ご自身の体験を通して話された。今はしっかりとご主人に目を向け、毎朝太陽に誓いを立て、エネルギーを一杯戴いているそうです。



ハイ(拝)・まごころを覆う「わがまま」と言う殻を破るのは
ハイの実践しかない

ご主人の病気が一日も早く
好くなる事を祈っています

次回は2月15日(日)9:30~10:40 川口裕司専任講師



サンプラザ支部・目標80世帯達成(1月10日)

家庭倫理の会中野区 発行責任者 栗山敏昭 編集責任者 安藤忠子

家庭倫理の会中野区ホームページ <http://nakano-rinri.jp>